

年月日	2019年11月16日	キックオフ	13時00分	場所	長良川球技メドウ	先蹴	IPU	天候	晴れ	グラウンド状態	良好
レフリー氏名	八木 聖也(関西協会)		A R 氏名	丸山 智一(関西協会)		高木 健太郎(関西協会)		栗本 八州(関西協会)			

チーム名	朝日大学	55	19	前半	0	5	IPU環太平洋大学	チーム名
			36	後半	5			

40 分ハーフ

朝日大学		対	IPU環太平洋大学	
1	金城 由雅	2	①	町野 天
2	菅野 大輝	3	2	岡本 星太
3	宮田 賢斗	3	3	樫田 啓佑
4	山田 拓実	3	4	豊里 陸
5	イオシア・ソウソウ	3	5	堀野 雄生
6	大野 京介	2	6	三宅 凌雅
7	吉田 真亜敏	3	7	ティエナン・コステリー
8	シオネ・アフエマイ	2	8	澤田 翔
9	川合 克哉	4	9	西岡 寛太
10	柏谷 優次	3	10	新里 光希
11	ティモ・スフィア	3	11	井上 和馬
12	又吉 恒太	4	12	石堂 嵩明
⑬	飛弾野 雄輝	4	13	マイカ・ナシラシラ
14	世古 有為	3	14	佐藤 彪羅
15	永野 拓也	3	15	落合 亮太
16	宮城 侑佑	4	16	松田 陸
17	石角 知也	4	17	児島 佑弥
18	田場 星音	2	18	香川 将輝
19	山本 武史	2	19	難波 和月
20	フスバコム・ヒーラナツ	1	20	阿部 喜哉
21	村松 哲平	3	21	稲舛 奏大
22	清水 勘之介	1	22	犬飼 慎一郎
23	東 諤太郎	3	23	江原 翔太

前半 得点経過			
前半	チーム名	得点に至った概要	得点経過
			朝日大学 IPU環太平洋大学
15分	朝日	⑪がトライ。⑨ゴール○	7 0
31分	朝日	⑪がトライ。⑨ゴール×	12 0
37分	朝日	⑮がトライ。⑨ゴール○	19 0
前半合計			19 0

経過	記号	背番号	経過	記号	背番号
前半20	○	2	前半30	×	12
前半23	○	16	後半4	○	6
後半0	△	8	後半9	△	9
後半0	△	14	後半10	○	19
後半23	△	9	後半10	△	8
後半23	△	1	後半18	△	1
後半23	△	2	後半18	△	2
後半23	△	3	後半23	△	5
後半27	△	13	後半30	×	22
後半30	△	10			

△…入替選手 ×…負傷交代選手 ○…出血時一時交代選手

得点

前半	後半		前半	後半
3	6	T	0	1
2	3	G	0	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
19	36	計	0	5
55		合計	5	

反則

PK	FK		PK	FK
4	1	前半	5	0
0	0	後半	6	0
4	1	合計	11	0

カード

種別	チーム名	背番号	時間	内容
シンピン	IPU	7	後半17	アフタータックル

後半 得点経過			
後半	チーム名	得点に至った概要	得点経過
			朝日大学 IPU環太平洋大学
3分	朝日	⑳がトライ。⑨ゴール×	5 0
8分	IPU	⑦がトライ。⑩ゴール×	5 5
14分	朝日	⑫がトライ。⑨ゴール○	12 5
23分	朝日	⑮がトライ。⑨ゴール×	17 5
28分	朝日	⑥がトライ。⑩ゴール○	24 5
30分	朝日	㉑がトライ。㉒ゴール×	29 5
35分	朝日	⑤がトライ。㉒ゴール○	36 5
後半合計			36 5

観客人数	950 名	レフリー	サイン欄
記録責任者氏名	田口 宗右都		
チーム	チーム名	朝日大学	氏名
記録係	チーム名	IPU環太平洋大学	氏名

(注) I. 交代・入替選手の記入について。下記の記号で記入のこと。
 また、氏名は記入せず背番号のみ記入のこと。
 △…入替選手 ×…負傷交代選手 ○…出血時一時交代選手
 II. 必ず、主将に○印
 III. メンバー欄()に社会人は年令、学生は学年を記入のこと

第56回全国大学ラグビーフットボール選手権大会東海・北陸・中国・四国代表決定戦
マッチリポート

2019年11月16日(土) 試合会場：岐阜長良川球技メドウ
キックオフ13:00 対戦カード 朝日大学 対 環太平洋大学
レフリー：八木聖也 AR：丸山智一 高木健太郎 栗本八洲

昨年度に続き、2度目の開催地となった、ここ岐阜長良川球技メドウは、岐阜メモリアルセンターという県立の施設です。金華山のふもとに位置し、近くには、鶺鴒いで有名な長良川が流れています。ラグビー、サッカー専用の天然芝のグラウンドは、今年も最良のコンディションです。

天候は晴れ、気温15度、無風の中、環太平洋大学のキックオフで始まった前半は、環太平洋大陣内での攻防が続き、14分、朝日大は、ゴール前30メートル付近のラックより左へ展開、9番、10番、12番、11番とつなぎ11番ティモがトライ(5-0)ゴール成功(7-0)

30分、環太平洋大12番石堂がタックルに入り、脳震盪、退場22番と負傷交代。直後の中央付近の朝日大ボールスクラムより、左へ展開、9番、11番とつなぎ、11番ティモが2つ目のトライ(12-0)ゴール不成功。

39分、環太平洋大陣内ゴール前中央30メートル付近ラックより、9番から12番又吉が左へキックパス、15番永野がキャッチ、そのままトライ(17-0)ゴール成功(19-0)前半終了

後半、環太平洋大陣内ゴール前30メートル中央付近、スクラムより、左へ展開、9番、10番、13番、20番とつなぎ20番プスパコムがトライ(24-0)ゴール不成功

8分、朝日大陣内中央付近ラックより、環太平洋大が右へ展開、9番、22番、7番とつなぎ、7番ティエナンがトライ(24-5)ゴール不成功

14分朝日大ボールラインアウトより、4番、5番と押し込み、9番、12番とつないで12番又吉がトライ(29-5)ゴール成功(31-5)

16分、環太平洋大7番ティエナンがシンビン

20分、ゴール前5メートル付近朝日大ボールスクラム、相手反則により再度スクラムを選択、9番、12番、15番とつなぎ15番永野がトライ(36-5)ゴール不成功

29分、環太平洋大ゴールまで30メートル付近ラインアウトより、6番大野が抜け、そのままトライ(41-5)ゴール成功(43-5)

31分、環太平洋大ボールラインアウトより、右へ展開したが、朝日大20番プスパコムがインターセプト独走トライ(48-5)ゴール不成功

38分、朝日大は、環太平洋陣内ラックより、右へ展開、20番、11番とつなぎ、最後は、5番イオスアがトライ(53-5)ゴール成功(55-5)

その後プレーが続き、攻防が続いたが試合終了、前半19-0、後半36-5と朝日大が55-5と大差で環太平洋大を退けた。

朝日大学は、8年連続8回目の大学選手権出場を決めた。第56回大学ラグビーフットボール選手権大会1回戦は、11月24日、東海・北陸・中国・四国代表の朝日大学が東北・北海道代表の八戸学院大学と長良川球技メドウで開幕戦を迎える。

文責 岐阜県ラグビーフットボール協会
副理事長 服部 政行